

学校運営協議会 活動報告書（第3学期）

学校名 芦屋市立山手中学校

校長名 河野 貴史

開催日 令和8年1月28日

出席者 運営委員7名（定数9名）校長・教頭

1 今回の協議会での主な内容（議題・承認事項・協議事項など）

本協議会では、学校の近況と課題を踏まえ、防災のあり方、別室登校（F組）の取組、登下校の安全指導等について協議を行いました。

・防災のあり方について、防災教育の学習につながる防災すごろくを全校生で取り組んだ。避難訓練では、避難中に余震が起きたと想定した対応する訓練を実施し、生徒の防災の意識を高めていることが報告されました。

・F組の取組みについては、生徒の変化や前向きな成果が見られることを共有された。今後も、学習に意欲がある生徒に対し、段階的かつ無理のないサポートを進めていく必要が確認されました。

・通学路において広がって歩く様子や、狭い道で車とすれ違う際の危険性、送迎のために中学校周辺での駐停車による近隣からの連絡が入るなど、引き続き登下校の安全指導が重要であることを確認しました。

2 委員から出された主な意見や感想

・委員からは、学校通信や学校評価アンケートの結果を共有しながら、生徒が関わる事案については、今後も丁寧に見取りや聞き取りを行い、人間関係や学校生活の様子を継続的に見守っていくことが大切であるとの意見が出されました。

また、学校と家庭、地域が連携しながら、生徒の成長を支えていく姿勢の重要性についても改めて共有されました。

3 協議内容を受けての学校の今後の取組

・協議を踏まえ、校長より来年度の「学校教育目標」が提示され、承認されました。学校では、心身の強さである「たくましさ」と、他者とともによりよく生きようとする人間性の豊かさである「ゆたかさ」を兼ね備えた生徒の育成を目指し、日々の教育活動を進めていきます。

・今後も、防災教育や安全指導、個に応じた支援を大切にしながら、生徒一人ひとりが安心して学校生活を送れる環境づくりに努めていきます。

4 当日の会議の様子

